



各位

平成 24 年 5 月 1 日  
会社名 フクビ化学工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 八木 誠一郎  
(コード番号 7871 大証・名証 2 部)  
問合せ先 取締役常務執行役員 大畑 忠  
電話番号 0776-38-8001

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 10 月 24 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

1. 平成 24 年 3 月期 通期 連結業績予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)  
(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たりの 当期純利益
前回発表予想(A)	38,000	1,300	1,450	850	41円22銭
今回修正予想(B)	37,471	1,118	1,289	582	28円21銭
増減額 (B-A)	△ 529	△ 182	△ 161	△ 268	-
増減率 (%)	△1.4	△14.0	△11.1	△31.6	-
前年同期(平成23年3月期)実績	37,447	1,309	1,471	811	39円32銭

#### 2. 修正の理由

住宅業界は、上期においては、住宅促進政策の終息に伴う駆け込み需要や東日本大震災からの復興需要の期待などから一旦回復の様相を呈しましたが、下期においては、その反動や東北地方等での新設住宅着工の伸び悩みから一転回復の腰の弱さを露呈する結果となりました。

このような環境下にあつて、当社の建築資材部門は相応に業績を伸ばしましたが、産業資材部門はタイ洪水の影響が当初の予想以上に大きく、また、大型リフォーム受注も低迷し、結果として、各々、売上高・利益共に計画を大きく下回る結果となりました。更に、法人税率変更に伴う影響や福利厚生施設の建替えに伴う一時費用も純利益の押下げ要因となりました。

以上より、当連結会計年度の売上高、営業利益、経常利益および当期純利益をいずれも上記のとおり下方修正いたしました。

(注)上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上